

事業所名 グループホームもも太郎さん(大石田)

作成日：平成24年12月8日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	26	ケアプランの内容の把握、理解が出来ていない 為に、ケアプランに基づいた支援がなされてい ない部分がある。専門性に欠ける部分がある。	ケアプランにもとづいて全職員が専門性を持ち共 通認識の中で利用者支援にあたる事が出来る。	①計画作成者と居室担当者が連携してケアプラン 作成にあたる。②ケアプランの変更後は職員 会議やミーティング時に内容の認識を行う、全職 員へ周知。③ミニ勉強会、内部・外部研修への積 極的な参加を通して個人だけではなく全体の専 門性の向上を目指す。	12ヶ月
2	35	災害時の備えは、万全に近いが、実際、災害時 に柔軟に対応出来るか？また、防災に対しての 個人の意識に差がある。	災害時、各職員が柔軟に対応できる。	①様々な災害を想定した防災訓練の展開と訓練 回数を増やす。②入職間もない職員や不安な職 員への個別指導。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。